



# 交通みやぎ

交通安全協会は、交通事故“ゼロ”をめざし、限りなく歩みつづける団体です。

2024/第211号

発行

一般社団法人  
宮城県交通安全協会  
(宮城県交通安全活動推進センター)  
〒980-0011  
仙台市青葉区上杉一丁目2番3号  
☎022 (223) 1130



新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から各地区交通安全協会の皆様をはじめ、地域のボランティアの皆様、関係機関・団体の皆様には、地域における交通安全活動の各般にわたり、献身的にお力添えいただいておりますことに対し、心より御礼申し上げます。

さて、昨年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行し、社会・経済活動は従前に戻りつつありますが、未だ収束には至っておらず不安定な社会情勢が続いております。

この様な状況の中、各地区交通安全協会並びに関係機関・団体の皆様には、家庭を始め地域あるいは職域において、各種の交通事故抑止活動に真摯に取り組んでいただきましたものの、昨年の県内の交通情勢につきましては、3年連続で戦後最少を記録した死者数が残念ながら4年ぶりに前年を上回りましたし、減少傾向にあった飲酒運転による人身交通事故が増加に転じるなど、厳しい状況が続いているところです。

当協会といたしましては、現下の厳しい交通情勢を直視し、県内25地区の交通安全協会と連携し、県警察及び地域の皆様方と協力して、こどもと高齢者及び高齢運転者の交通事故防止や飲酒運転の根絶を始め、歩行者及び自転車利用者などが交通事故に遭わない起こさない「安全・安心で快適な交通環境」の実現に向けて、時期を捉えた積極的な広報啓発活動や交通安全に関する参加体験型の学びの場の提供等、地域の特性に応じ工夫を凝らした効果的な交通事故抑止活動の充実に取り組んで参る所存であります。

どうか、皆様方におかれましては、今後とも交通安全協会の活動にご理解をいただきますとともに、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様並びにご家族皆様のご健勝、ご多幸を祈念し、年頭の挨拶といたします。

令和6年1月1日  
一般社団法人宮城県交通安全協会  
会長 鎌田 宏

# 迎春

2024  
A HAPPY NEW YEAR



一般社団法人 宮城県交通安全協会  
会長 鎌田 宏

## ROAD SAFETY SLOGAN 2024

# 全国交通安全 年間スローガン

運転者(同乗者を含む)に呼びかけるもの  
**今日もまた あなたの無事故 待つ家族**

歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの  
**身につけよう 交通ルールと ヘルメット**

こどもたちに交通安全を呼びかけるもの  
**わたるまえ わすれずかくにん みぎひだり**

## 各地区交通安全協会会長

阿部 計(河北)	岸浪 光彦(登米)	小野寺篤朗(佐沼)	吾妻 徳克(気仙沼)	小坂 享正(石巻)	若生 昇(黒川)	鈴木 那彦(塩釜)	大久保勝彦(若林)	三浦 忠(泉)	山下 晴也(仙台東)	菊田 浩之(仙台北)	佐藤 嘉郎(仙台南)	竹田 隆(仙台中央)
----------	-----------	-----------	------------	-----------	----------	-----------	-----------	---------	------------	------------	------------	------------

藤谷 廣司(南三陸)	本郷 輝朗(古川)	和賀 稔(遠田)	千葉 鉄夫(若柳)	佐々木信夫(築館)	高橋 敏(玉造)	佐々木浩章(加美)	佐藤 勲(名取)	村上 利仁(柴田)	遠藤友三郎(白石)	永沼 正一(角田)	佐藤 徹郎(亘理)	専務理事 庄司 智康
------------	-----------	----------	-----------	-----------	----------	-----------	----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

### 本部長年頭の挨拶



宮城県警察本部長  
原 幸太郎

明けましておめでとうございます。  
宮城県交通安全協会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになったこととお慶び申し上げます。

また、平素より、交通安全活動はもとより警察行政の各般にわたり、深い御理解と多大な御協力を賜っておりますことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、令和3年に策定した「第11次宮城県交通安全計画」において、令和7年までの交通事故死者数を44人以下にするの目標を掲げ、現在、様々な交通事故防止対策に取り組んでおりますが、貴協会を始め関係機関・団体の皆様の真摯な活動の結果、交通事故死者数を令和4年は37人に抑え、戦後最少を記録することができました。

しかしながら、令和5年は四輪車の車線逸脱事故が増加するなど、4年ぶりに交通事故死者数が増加に転じたところです。

その特徴として、交通事故死者に占める高齢者の割合が高いこと、若年運転者の交通事故が大幅に増加したことなどが挙げられます。

また、飲酒運転はまだまだ根絶に至っていない状況が続いています。

そこで、県警察といたしましては、本県の交通事故分析結果に基づき、貴協会と連携を図りながら、時機を捉えた広報啓発や実践的な交通安全教育を行うとともに、重大交通事故に直結する悪質危険違反や飲酒運転の根絶に向けた取締りなどを重点に取り組んでまいります。

皆様におかれましても、県民一人ひとりが交通ルールとマナーを守り、交通事故のない安全な社会が実現されますよう、今後とも各地域・職域における交通安全活動に一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、宮城県交通安全協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。



### 知事年頭の挨拶



宮城県知事  
村井 嘉浩

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎えるに当たり、宮城県交通安全協会の更なる御発展と会員の皆様の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

また、貴協会が交通安全に携わる関係機関・団体の先頭に立って、地域や職域における交通安全活動に真摯に取り組まれていることに対しまして心より感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、5月に新型コロナウイルス感染症の感染技法上の位置付けが5類感染症となり、様々なイベントや行事が再開されるなど、3年余りにわたるコロナ禍によって停滞していた県民生活や社会・経済活動が再び動き始めました。また、記録的な暑さの中で開催された全国高等学校野球選手権大会では仙台育英学園高等学校が2年連続決勝進出という快挙を成し遂げ、秋には台湾の大手半導体企業が新たに国内法人を設立し、県内に進出することが決定するなど、明るい話題もありました。

県内の交通事故情勢につきましても、人身交通事故発生件数が減少傾向で推移しており、平成16年のピーク時以降最低となりました。これもひとえに、貴会及び会員の皆様が、日頃から交通安全活動に懸命に取り組んでこられた賜であり、深く敬意を表するところであります。

交通事故死者数もここ数年減少傾向で推移してきたところですが、昨年は増加に転じており、特に交通事故死者数に占める高齢者の割合が高く、飲酒運転もまだまだ根絶に至っていない状況です。交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するためには、運転者のみならず、歩行者や自転車利用者等全ての道路利用者に対する交通安全対策のためにも努力が必要であると考えております。

県といたしましては、県民、関係機関・団体の皆様との緊密な連携の下、引き続き交通安全や飲酒運転の根絶に向けた県民運動に取り組むとともに、道路交通環境の整備など、総合的に交通事故抑止対策を推進してまいりたいと考えております。

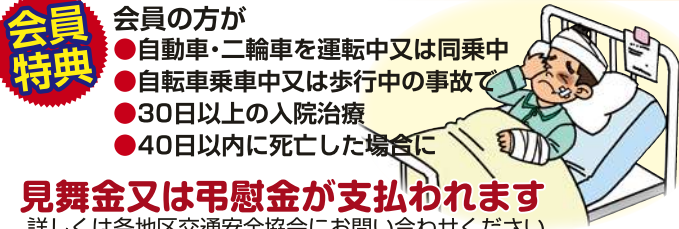
今後とも、多様な主体による魅力ある地域づくりを進めるとともに、県民一人一人が幸福を実感し、いつまでも安心して暮らせる宮城を目指して取り組んでまいりますので、より一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

### 入院見舞金・死亡弔慰金制度

会員特典

- 会員の方が
- 自動車・二輪車を運転中又は同乗中
  - 自転車乗車中又は歩行中の事故で
  - 30日以上入院治療
  - 40日以内に死亡した場合に

見舞金又は弔慰金が支払われます  
詳しくは各地区交通安全協会にお問い合わせください。



### 交通安全協会協賛店制度

会員特典

暮らし・レジャーに県内200社(店)を越える協賛店  
のお得な割引や特典サービスが受けられます。

- ホテル・旅館宿泊費の10%割引
- レンタカー・運転代行料金の10%割引
- 自動車修理工賃の10%割引
- ガソリンスタンドの給油料金が会員価格  
やタイヤ購入で10%割引
- 各種協賛店で10%・20%  
割引などの特典があります。

▲このステッカーが目印です。



### みやぎ・交通メモ

- 県内の車両保有台数 (令和5年10月末現在)  
1,683,671台 (軽二輪以下は含みません)
  - 県内の運転免許人口 (令和5年11月末現在)  
1,539,866人 (男性828,244人・女性711,622人)
  - 県内の交通事故 (令和5年11月末現在)
    - 人身事故 3,640件 (-36件)
    - 死者数 43人 (+11人)
    - 負傷者数 4,448人 (+34人)
- ※( )内は前年同期比です。件数、負傷者数は概数です。

### 迎春

安心 親切 丁寧 な教習

宮城県交通安全協会 直営

### みやぎ自動車学校



会員とご家族の免許取得は、普通車・自動二輪車の  
基本講習料金(税込、検定料金を除く)の**6%割引**をしております。

※ただし、カード支払い及び学割制との重複優遇は適用いたしません。

仙台市太白区東郡山一丁目 10-1 「オンライン講習」実施中!!

☎022-248-1104  
☎0120-380-717



宮城自動車学校

検索

# ご功勞の軌跡を講える 交通栄誉章等表彰

## 賞状

### 優良団体

名取地区交通安全協会下増田支部

### 優良学校

宮城県柴田高等学校

### 優良交通安全協会

若柳地区交通安全協会

### 優良安全運転管理者協議会

塩釜地区安全運転管理者会

### 優良事業所

株式会社 只野組  
株式会社 武山興業

### 東北管区

- 優良交通安全協会  
一般社団法人 岩手県交通安全協会
- 優良安全運転管理者協議会  
一般社団法人 山形県安全運転管理者協会

## 緑十字 銀章

### 交通安全功勞者

角田 早智子 (石巻地区)  
高橋 チエ子 (石巻地区)  
伊藤 勝 (佐沼地区)  
佐藤 和好 (古川地区)  
川村 美智子 (名取地区)  
大槻 信夫 (白石地区)

### 優良安全運転管理者

栗村 利之 (若林地区)

### 優良運転者

小野寺 定雄 (若林地区)  
高橋 俊夫 (塩釜地区)  
佐々木 正美 (玉造地区)

本県から次の方が交通栄誉章等を受賞されることになりました。(敬称略)  
表彰式は令和6年1月17日(水)に文京シビックホール(東京)で開催される、  
第64回交通安全国民運動中央大会において執り行われます。



## 緑十字金章

### 交通安全功勞者



金成 久 (遠田地区)

### 交通安全功勞者



菊地 成孝 (角田地区)

### 優良運転者



熊谷 平男 (若林地区)

# 令和5年度 交通安全功勞者等表彰

県内の交通安全活動に貢献され、交通安全功勞者等として表彰された個人や団体は次のとおりです。  
表彰式は宮城県警察本部と宮城県交通安全協会の主催で令和5年11月7日(火)に執り行われました。

### 宮城県警察本部長・ 宮城県交通安全協会会長連名表彰

- ◆交通安全功勞者 36名
- ◆一般優良運転者 35名
- ◆交通安全功勞金賞 30名
- ◆交通安全功勞銀賞 41名
- ◆交通安全功勞団体 8団体

### 宮城県警察本部長・ 宮城県交通安全協会会長連名感謝状贈呈

- ・交通安全功勞団体 8団体
- ・交通安全優良学校 5校

### 東北管区警察本部長・ 東北交通安全協会会長連名表彰

- ◆交通安全功勞者 35名
- ◆優良運転者 23名
- ◆交通安全功勞団体 2団体
- ◆交通安全優良学校 4校

### 宮城県警察本部長・ 宮城県交通安全協会会長・ 運送事業団体長連名表彰

- ・交通安全功勞金賞 3名
- ・交通安全功勞銀賞 2名

### 全日本交通安全協会会長表彰 交通栄誉章「緑十字銅章」

- ・交通安全功勞者 33名
- ・優良運転者 30名

### 交通栄誉章「緑十字銅章」(優良運転者)

- ・受賞者配偶者に対する感謝状贈呈 22名



# 冬道の安全運転 1・2・3運動

- ▶「1」割のスピードダウン 路面・天候に応じて安全な速度
- ▶「2」倍の車間距離 凍結・積雪路面等では十分な車間距離
- ▶「3」分早めの出発 時間に余裕を持った運転



## 自転車事故の高額賠償への備え

全日本交通安全協会の  
自転車利用者向け保険  
サイクル安心保険  
1ヶ月あたり  
約140円で  
はじめる安心

## 自転車会員になって「サイクル安心保険」を

●詳しくは **利用しましよ**  
全日本交通安全協会 自転車会員 検索  
または **コールセンター**  
☎03-4590-1519

## TSMマーク

まずはお近くの  
自転車安全整備店へ  
自転車の点検・整備(有料)時に  
貼付され、保険が付帯されます。  
(1年間有効)

種類	傷害補償	賠償責任補償	被害者見舞金
点検整備済 賠償責任・傷害保険付 (1年間有効) 自転車安全整備士 貼付	●死亡・重度後遺障害 (1~4級) <b>一律50万円</b> ●入院15日以上の傷害 <b>一律5万円</b>	●死亡・障害 (すべての人身事故) <b>限度額1億円</b> ※示談交渉サービス付き	●賠償責任補償により対応
点検整備済 賠償責任・傷害保険付 (1年間有効) 自転車安全整備士 貼付	●死亡・重度後遺障害 (1~4級) <b>一律100万円</b> ●入院15日以上の傷害 <b>一律10万円</b>	●死亡・重度後遺障害 (1~7級) <b>限度額1億円</b>	●入院15日以上 の傷害 <b>一律10万円</b>

## ●自転車事故保障コース A・B・C

ご家族全員の自転車事故による**賠償責任最高1億円**の補償と示談交渉を行います。

- プランBは個人の死亡・後遺障害保険、入院保険が付随します
- プランCは個人と家族の死亡・後遺障害保険、入院保険が付随します

プラン	プランA 賠償のみのプラン	プランB 賠償+個人補償	プランC 賠償+個人+家族補償
賠償責任	保険金額1億円+示談交渉サービス(家族全員対象)	—	—
死亡・後遺障害	本人 —	1,000万円	1,000万円
入院(日額)	本人 —	3,000円	6,000円
家族 —	—	—	6,000円
掛け金(年額)	1,670円	2,690円	4,370円
Web申込み	※月額約140円	※月額約225円	※月額約365円

## ●交通傷害ワイド補償コース D・E・F

ご家族全員の自転車事故+日常生活に起因した賠償事故の**賠償責任最高3億円**の補償と示談交渉を行います。

プラン	プランD 基本のワイドプラン	プランE 個人向けワイドプラン	プランF 家族向けワイドプラン
賠償責任	保険金額3億円+示談交渉サービス(家族全員対象)	—	—
死亡・後遺障害	本人 50万円	500万円	500万円
家族 —	—	—	300万円
入院(日額)	本人 —	6,000円 ※手術保険あり	6,000円 ※手術保険あり
家族 —	—	—	6,000円 ※手術保険あり
掛け金(年額)	2,030円	4,290円	7,140円
Web申込み	※月額約170円	※月額約360円	※月額約595円

●手術保険金は入院中の手術60,000円、外来の手術30,000円です。

# ドライバーのみなさん...

# あなたの地域の交通安全を支えるのはあなたです

## 交通安全協会の活動

### 交通安全活動

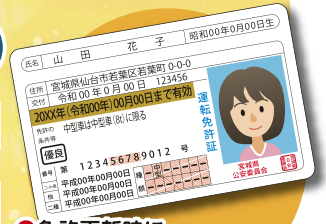
- 子供と高齢者を交通事故から守る運動
- シートベルト・チャイルドシートの着用運動
- 飲酒運転根絶運動
- 春・夏・秋・年末の交通安全運動
- マナーアップみやぎ運動 など

### 交通安全教育

### 交通安全広報

### 優良運転者等表彰

会費 / 1年間につき500円



● 免許更新時に  
交通安全協会へのご加入をお願いします



交通安全ランドセルカバー・黄色い帽子等は、交通安全協会会員皆様の会費で、各地区の新入学児童に贈られています。

# 交通安全運動 各地区協会の活動レポート

### 仙台中央地区



通勤時間帯に自庁街で横断幕等を掲げながら、自転車利用者にヘルメット着用等を訴えた。

### 仙台南地区



通行車両等に油揚げを配布し交通安全を呼びかける、「安全揚げますキャンペーン」を展開した。

### 仙台北地区



交差点に設置してあるカーブミラーを巡回して清掃し、交差点における交通事故防止を図った。

### 泉地区



他団体と合同で地下鉄駅で反射材等を乗降客に手渡して、夕暮れ時の交通事故防止を図った。

### 気仙沼地区



他団体と合同で道の駅でのぼり旗を掲げ啓発品を手渡して、夏の交通事故防止を呼びかけた。

### 佐沼地区



高齢者宅等を各戸訪問し反射材たすきを手渡して、夕暮れ時の交通事故防止を呼びかけた。

### 河北地区



他団体と合同で国道45号の歩道からハンドボードを掲げて、通行車両に安全運転を訴えた。

### 古川地区



通学路の横断歩道付近で横断幕等を掲げながら、通行車両に「横断歩道は歩行者優先」を訴えた。

### 若柳地区



衝突被害軽減ブレーキ搭載のサボカー体験会を開催し、高齢運転者の交通事故防止を図った。

### 加美地区



小中学生を対象に自転車リレー一斉成講習会を開催し、子供の自転車事故の防止を図った。

### 名取地区



夏まつり会場に自転車安全ブースを設け、クイズの出題等を通じてヘルメット着用を呼びかけた。

### 巨理地区



酒類販売店を訪問して店内掲示用のポスター等を手渡して、飲酒運転根絶への協力を依頼した。